



七中だより

第8号

令和4年12月15日(木)

校長 勝野 能光

福沢諭吉の言葉

校長 勝野 能光

2学期の登校日も残りわずかとなりました。今年の締めくくりです。思い出多い1年になりましたでしょうか。「3年ぶりに実施・・・」という1年でもありました。私は、皆さんの「言葉」が大変印象に残る1年でした。

「完全燃焼」箕輪未徠体育祭実行委員長「彩～あざやか～」渡邊涼々音楽祭実行委員長「温故知新～きょうならでできる・・・～」吉岡慶太郎修学旅行実行委員長「将来に生かす学びを得よう」清水小百合鎌倉校外学習実行委員長など生徒の代表が行事等で話したこと。授業での意見発表や2年生との「校長と話そう」。そして普段の会話。「知覧で考えよう」道徳授業地区公開講座の滝澤雅彦先生のご講演。学校とは離れますが、「青春ってやっぱり密」全国高等学校野球選手権大会優勝の仙台育英高校野球部須江航監督等々。それぞれの皆さんの「志」に触れることができました。

1年間を振り返るこの機会に、ぜひ「志とは」「人生とは」「人として生きるとは」等考えてみてください。それらを考えるヒントとして、福沢諭吉の「言葉」を紹介させていただきます。

- 人生において、一番立派なことは、一生貫く仕事があること
- 人生において、一番寂しいことは、することがないこと
- 人生において、一番惨めなことは、人間として教養がないこと
- 人生において、一番醜いことは、他人を羨むこと
- 人生において、一番貴いことは、奉仕して恩をきせぬこと
- 人生において、一番美しいことは、すべてのものに愛情をもつこと
- 人生において、一番悲しいことは、うそをつくこと
- 人生において、素晴らしいことは、感謝の念をわすれないこと



福沢諭吉 1834年～1901年 思想家・教育家で慶応義塾創立者 豊前中津（現大分県中津市）藩士生まれ

ちなみに今年、令和4年（2022年）は、「明治155年」つまり明治元年（1868年）から起算して155年ということです。すなわち江戸から東京に変わって155年ということでもあります。明治維新という激動の時代を生きた福沢諭吉の「言葉」です。ちなみに2024年には一万円札の肖像画は福沢諭吉から渋沢栄一にバトンタッチですね。

年末・年始という節目は、みなさんの志を再確認し確かめ合う時期でもあります。自身の志を尊重し、それらの実現に向けて、これからの生活をどのように過ごすべきなのか考えてみてください。すぐに見つからなくても、志があれば、必ず見つかります。

志をもつ人は爽やかです。志を抱く人は誠実です。これからの未来は、志をもつみなさんが創っていくのです。みなさんの、これからの飛躍を心から望んでいます。

キャリア・アントレプレナーシップ教育 (1年生)



1年生は11月7日(月)にキャリア・アントレプレナーシップ教育の一環として、日本取引自主規制法人(兼)株式会社東京商品取引所 日本取引所自主規制室審査部主任審査役の吉松 勲氏を講師にお招きして、株式取引を通じた経済のしくみについて学習しました。

金融と株式は経済において重要な役割を占めています。ただし、かなり難解なため、しくみを理解するには相当の時間を要します。吉松氏からはスクリーンに映された図を使いながら、経済のしくみについて、平易で分かりやすく教えていただきました。



11月16日(水)思春期の生きる力 コーチングカレッジ代表の佐藤 幸子氏をお招きして、一日家庭教育学級を開催しました。テーマは「思春期の特徴と

接し方のコツ～子育てを楽にする～」でした。

現在、思春期の子育てが難しくなっていると言われています。「環境の変化が大きくなり、スピードが加速していること」「大きくて速い環境の変化により、思春期の子供たちの身体に対する影響が増加していること」が原因であるとのことでした。佐藤氏は思春期の子育てのポイントは、新しい環境で生きる子供の姿をありのままに見ることであると話していました。

一日家庭教育学級 (PTA)



新入生保護者説明会



11月28日(月)令和5年度新入生保護者説明会を開催しました。校長から本校の学校紹介を行った後、教務主任より教育課程について、生活指導主任より学校の生活やきまりについて、養護教諭より保健に関する事項について等の説明をしました。平日にも関わらず、多くの新入生の保護者が出席し、本校への関心の高さがうかがわれました。



企業訪問（1年生）

1年生は11月22日（火）に企業訪問に行ってきました。キャリア・アントレプレナーシップ教育の取組の一つとして実施しました。都内全域の企業および事業所を訪問し、実際に働いている方々に、働くことの喜び等を、うかがってきました。なじみのない鉄道路線を利用することにより、社会性が培われたとともに、企業・事業所の方々へのインタビューを通して望ましい職業観や勤労意欲が育まれたことと思います。



東京都薬物乱用防止ポスター・標語部門入選者

本校は毎年2年生を対象に東京都薬物乱用防止推進三鷹地区協議会「薬物乱用防止ポスター・標語部門」に作品を出品しています。令和4年度は「標語の部」で吉本朋代さんが会長賞を受賞しました。その他に多くの生徒が入選を果たしましたので、お知らせします。



◇標語の部◇

- 【会長賞】吉本 朋代（2C）薬物で 消える未来を想像し 絶対やらない 手をださない
【佳作】鈴木美乃莉（2A）薬物の 誘惑なんか 負けないで 大事にしよう 心と体
山崎 彩世（2A）薬物に 潜んでる間 知っている？ 「使って知る」じゃ 遅すぎるから
松下 怜央（2B）薬物は あなたの心に 寄生する なってはならぬ 宿主にだけは
山本 孝裕（2B）流されない 断る勇気と 正しい知識
渡邊 瑛真（2B）クスリじゃない 頼るべき物は他にある

◇ポスターの部◇

- 【佳作】山崎 彩世（2A）【入選】松原 慶陽（2A）川島 想太（2A）半澤 結芽（2B）

2学期の通知表「所見」(「学校から」)の簡略化について

三鷹市立中学校では、全校で2学期に三者面談を実施していることから、通知表の通信欄に記載する生徒個別の所見を2学期については三者面談で各ご家庭に具体的にお伝えすることとし、通知表は市内全中学校統一の簡略な記述といたします。

なお、1学期末及び学年末については、これまで通り通知表に個別の所見を記載しますので、あらかじめご了承くださいとともに、より良い学校教育を推進していくための業務改善であることをご理解いただきますよう、お願いいたします。

《1月の主な行事予定》

- 10日(火) 始業式 安全指導
④⑤カット(式①②③⑥)
- 11日(水) 鷹教研
①カット(②③④総)
- 12日(木) 書初め展示
- 13日(金) 校内書初め展(始)
専門委員会(カットなし)
自然教室前検診(2年)
- 16日(月) 中央委員会
- 17日(火) ③カット(①②④⑤⑥)
- 18日(水) 自然教室(2年 20日まで)
- 23日(月) 生徒朝会 避難訓練
①カット(②③④⑤⑥)
- 24日(水) 校内書初め展(終)
- 26日(木) 都立推薦入試

※新型コロナウイルスの感染
状況により予定が変更になる
こともあります。



冬季休業中の相談窓口について

一時期新型コロナウイルス感染者数は減少傾向にありましたが、オミクロン株に加え、ケルベロス変異株の国内流行も危惧されており、まだまだ予断を許さない状況です。

新型コロナウイルス感染症対策として、引き続き、通常とは異なる状況で、冬季休業を過ごすにあたり、様々な不安やストレスを抱える生徒や、保護者の経済状況の変化等により、家庭における状況が悪化する生徒が増えていくことが懸念されます。

また、長期休業日明け前後に、新たな学期を迎える不安から、登校の意欲を失ったり、不応症症状を訴えたりする中高生が、増加する傾向があります。

そこで、不安や悩みを抱えたときに、冬季休業中等の相談窓口として、活用できるよう、生徒全員に「不安や悩みがあるときは…一人で悩まず、相談しよう」を配布しております。

冬季休業中は12/29(木)~1/3(火)の完全機械警備期間及び休祭日を除き、学校には日直等の教職員が出勤していますので、相談がありましたら、ご連絡いただくとともに、上記資料の相談機関にもご相談すると、より一層「安全・安心な冬季休業中の生活」につながると思います。

冬季休業中の完全機械警備期間について

12/29(木)~1/3(火)の年末年始には、学校は閉庁となり、完全機械警備期間に入ります。学校への連絡は対応できませんので、ご了承ください。

※新型コロナウイルス感染症についてのお願い

冬季休業中、ご家庭において、ご家族が感染者または濃厚接触者になった場合は、速やかに学校へご連絡ください。電話 0422(31)1118